

原町田大通りの整備・リニューアルに向けて

# Concept Book

原町田大通りの  
みんなの考えるなりたい姿



**町田のごちゃまぜの文化を  
暮らしのなかで楽しむみち。**

原町田大通りのなかに、町田の現代的なカルチャーや、季節を感じる緑豊かな自然、路上で行われるさまざまなチャレンジが混在し、1マイル分の多様な暮らし方や楽しみ方が生まれる快適なみちづくりをみんなで目指していきましょう。

\* 1マイルは、町田駅から町田街道までの原町田大通りの既存部、町田街道から芹ヶ谷公園までの延伸部と、町田第二小学校から芹ヶ谷公園までの現道の約1.6kmを示しています。

このコンセプトブックは、2016年に策定した町田市中心市街地まちづくり計画「夢かなうまちへ」にもとづき芹ヶ谷公園への主要なアクセス路となるウォークブルな原町田大通りの実現に向けて、整備・リニューアルを推進する羅針盤として、「みちの方向性・大切にしたい考え方」「こんなみちになってほしい11のアイデア」を市民や専門家とまとめた冊子です。

コンセプトブックの内容は、「町田市中心市街地まちづくり計画」「まちだ未来づくりビジョン2040」「町田市都市づくりのマスタープラン」に基づいて推進していきます。

# ゾーン分けの 3つの考え方

原町田大通り沿道の地域特性や周辺環境に合わせて、  
町田駅 - 原町田中央通りを「**ライフストリート**」  
原町田中央通り - 町田街道を「**チャレンジストリート**」  
町田街道 - 芹ヶ谷公園を「**パークストリート**」として  
3つのゾーンと考え方を設定しました。

## ライフストリート

町田駅周辺は、周辺の商店街とも連動しながら、人中心の道のなかで、誰もが路上で日常的に集まって楽しめるような町田の象徴となるみちづくりを目指します。

## チャレンジストリート

原町田中央通りから町田街道にかけては、広い歩道やオープンスペースと、沿道建物が一体となったチャレンジが展開されるみちづくりを目指します。

## パークストリート

芹ヶ谷公園周辺は、公園の玄関口として、豊かな緑・水・自然を感じる、公園と一体となったみちづくりを目指します。



# コンセプトの実現に向けた 3つのタイミング

コンセプトの実現に向けて、原町田大通りの整備・リニューアルに関する「コンセプトブックの策定・発表」「原町田大通りの整備・リニューアル」「モノレールの導入」3つのタイミングを意識し、各段階ごとにアクションを変えながら実現を目指します。

### コンセプトブックの策定・発表

コンセプトブックの実現に向けて、小さくても目に見える成果をあげるため、社会実験等を重ねながら、取組を推進します。

### 原町田大通りの整備・リニューアル

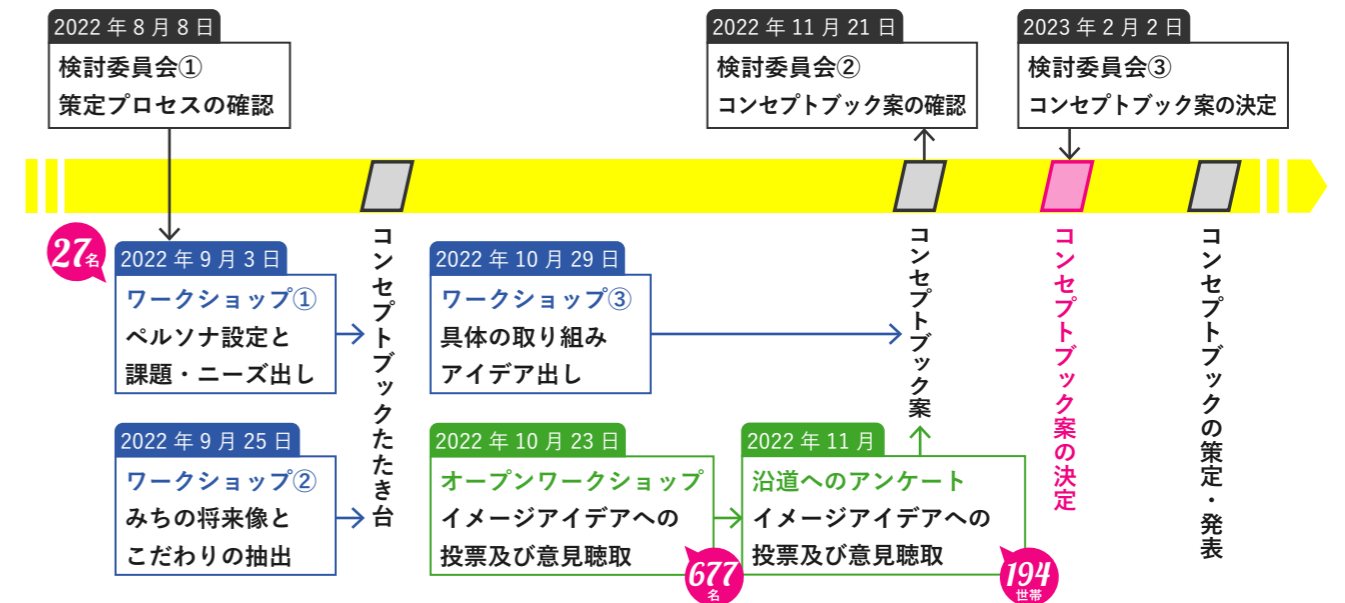
コンセプトブックにもとづくみちの整備・リニューアルを実施し、取組アイデアの実現を目指します。

### モノレールの導入

コンセプトブックを念頭に置きながら、モノレール導入を契機に変化するエリアの状況に合わせた持続的な取組を続けます。

# コンセプトブック策定のプロセス

コンセプトブックは、「原町田大通り空間整備検討委員会」で案を取りまとめました。また、検討委員会での検討材料を幅広く集めるため、メンバーを公募し、10代から80代の幅広い年代の27名にご応募いただいて、3回のワークショップを開催しました。  
ワークショップで出されたご意見をイメージアイデアとして、原町田大通りを通行中の677名、さらに沿道にお住まいの方194世帯の多くの方々から、イメージアイデアに投票していただくと共に、ご意見をいただきました。



### 原町田大通り空間整備検討委員会 委員名簿（敬称略）

東京工業大学 准教授 真野 洋介 東京理科大学 准教授 西田 司  
町田商工会議所 常議員 松井 大輔 常議員 江成 勝敏  
町田市中央地区商業振興対策協議会 副幹事長 信田 昇利  
町田まちづくり公社 課長 富澤 茂雄 原町田六丁目町内会六生会 副会長 望月 達也  
原町田六丁目若葉会 会長 大塚 信彰 原町田五丁目町内会 会長 平本 勝哉  
高北自治会 会長 平本 康之 晴見台自治会 会長 松本 良彦

### 原町田大通りの整備・リニューアルに向けたコンセプトブック

発行年月：2023年3月

発行：町田市道路部道路整備課

協力：ミライの原町田大通りをみんなで語ろう「みちのコンセプト会議（ワークショップ）」参加者の皆様

製作・印刷：(株)石塚計画デザイン事務所

刊行物番号：22-71

### 問い合わせ

町田市道路部道路整備課 TEL 042-724-1125

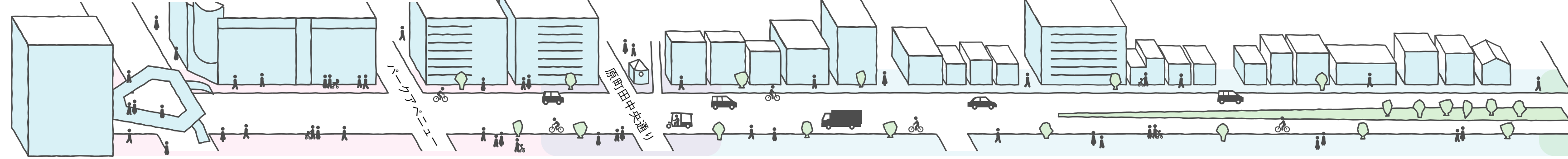
〒194-8520 東京都町田市森野二丁目2番22号

\*この冊子は、1000部作成し、1部あたりの単価は148円です（職員人件費を含みます）



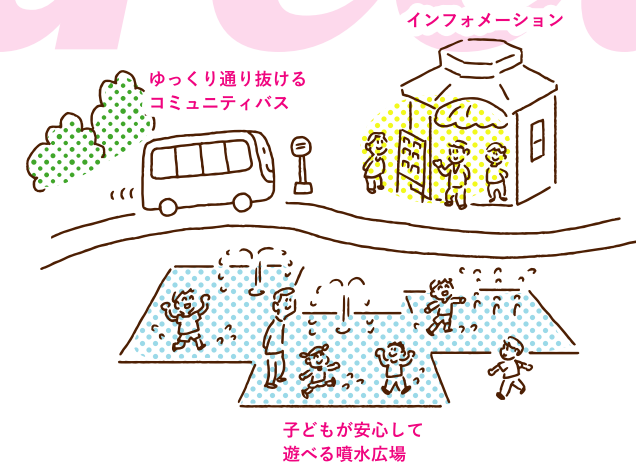
# ライフストリートで目指すこと

- 車を制限し、人中心のウォークアブルな（居心地が良く、歩きたくなる）みちづくり
- アートやイベント、ストリートパフォーマンスなど、町田駅の文化を発信する中心となるみちづくり
- キッチンカーや仮設店舗、マルシェの誘致など、歩いて楽しめる賑わいのあるみちづくり
- 木陰やベンチ、ワークスペースなど、一息つける憩いの場としてのみちづくり
- まち情報が一目でわかるインフォメーション機能を持ったみちづくり
- 子どもからも親しまれるシンボルがあり、安全に楽しめるみちづくり
- 芹ヶ谷公園への移動のためのミニ交通広場が設置されたみちづくり



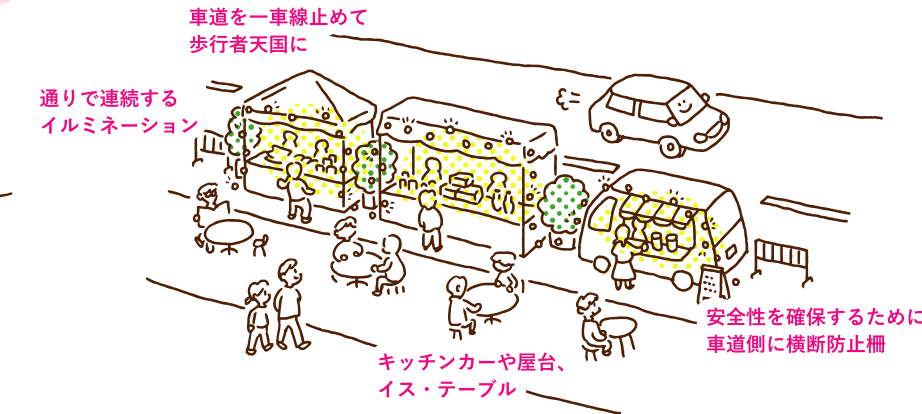
## idea 03 image

インフォメーションのまわりに噴水広場があって、子どもが安全に遊べるようになるといいな



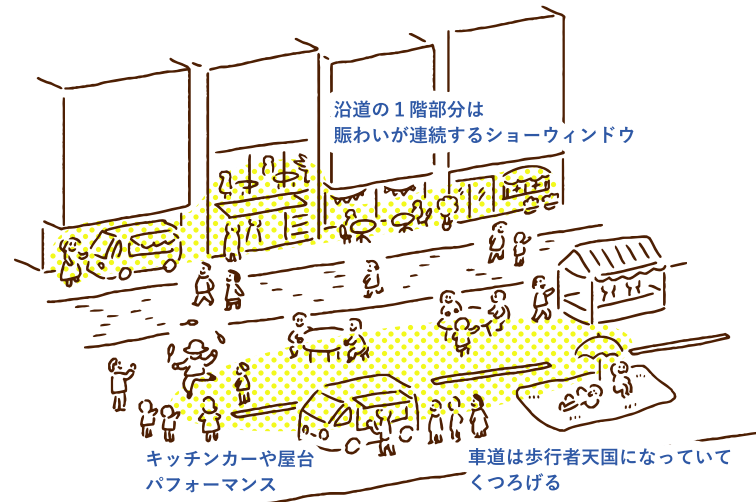
## idea 04 image

毎週日曜日は車道一車線、歩道に変えて、キッチンカーや屋台を呼んで町田らしい歩行者天国ができるといいな



## idea 05 image

沿道の1階部分と道路がステキになって一体的に賑わいがつくるといいな



## idea 06 image

若者が歩道を掃除していたり、駐車場でおしゃれなカフェを起業したりできるといいな

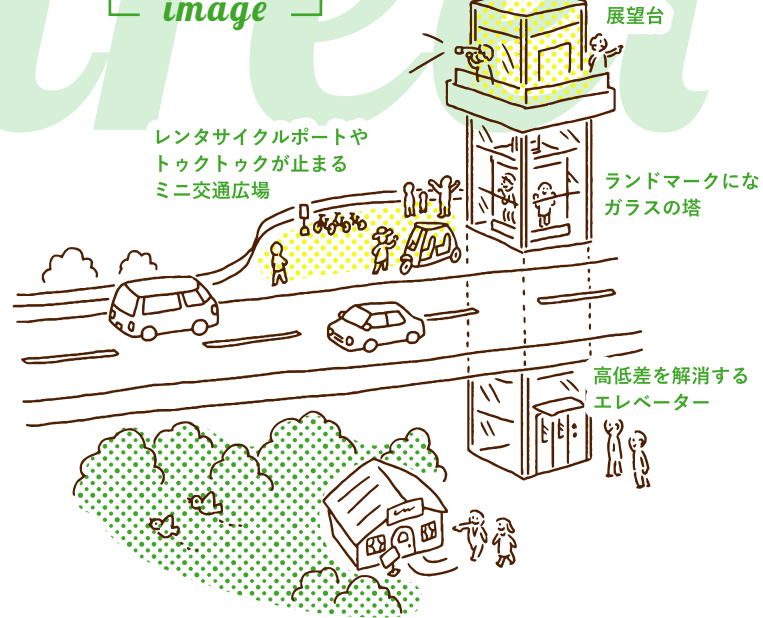


# パークストリートで目指すこと

- 芹ヶ谷公園の玄関口としての庭のようなゲートのあるみちづくり
- 芹ヶ谷公園と一体となった、公園のようなみちづくり
- 駅からの眺望を活かした、ランドマークや展望台のあるみちづくり
- 緑、水、自然を感じるみちづくり
- 安全で快適に芹ヶ谷公園にアクセスできるみちづくり
- 駅への移動のためのミニ交通広場が設置されたみちづくり

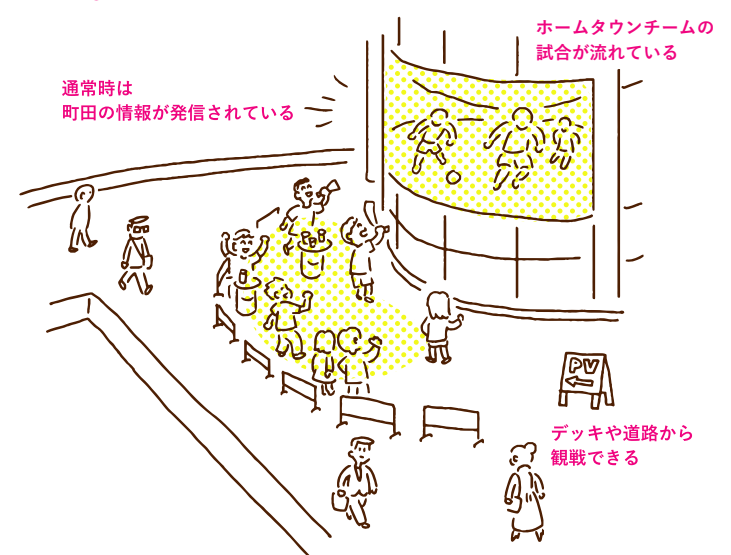
## idea 11 image

ランドマークになるガラスのエレベーターや、展望台ができたらいいな



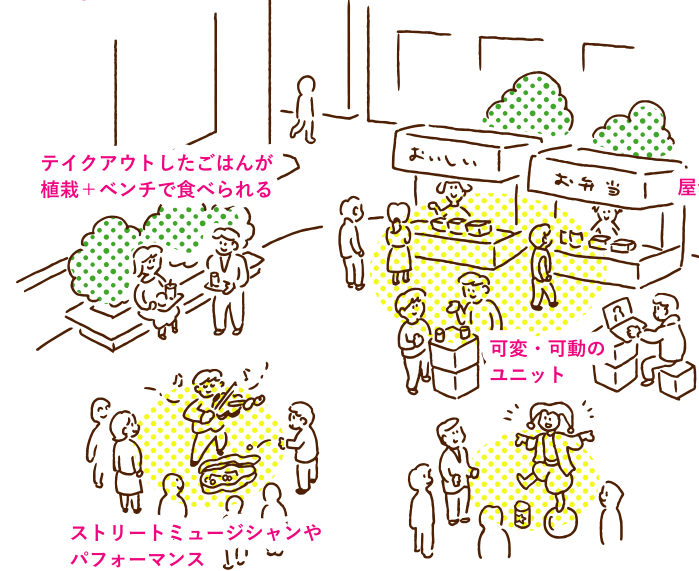
## idea 01 image

駅前のデッキや道路から、ビルの壁面にある大型ビジョンでみんなでスポーツ観戦ができればいいな



## idea 02 image

駅前が歩行者専用空間になって、ゆっくり自由に過ごせるといいな

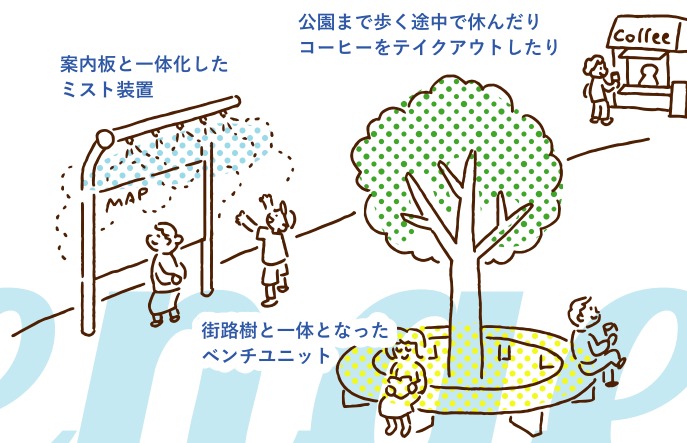


# チャレンジストリートで目指すこと

- 既存のオープンスペース（幅広い歩道や駐車場など）を活かした新たなチャレンジができるみちづくり
- 沿道建物の低層部の魅力向上と、建物と道路の一体的な活用ができるみちづくり
- 広い空間を活かした、創造的な活動が生まれるみちづくり
- キッチンカーや仮設店舗、マルシェの誘致など、歩いて楽しめる賑わいのあるみちづくり
- 木陰やベンチ、ワークスペースなど、一息つける憩いの場としてのみちづくり
- 駅と芹ヶ谷公園をつなぐ、中継地点としての魅力があるみちづくり

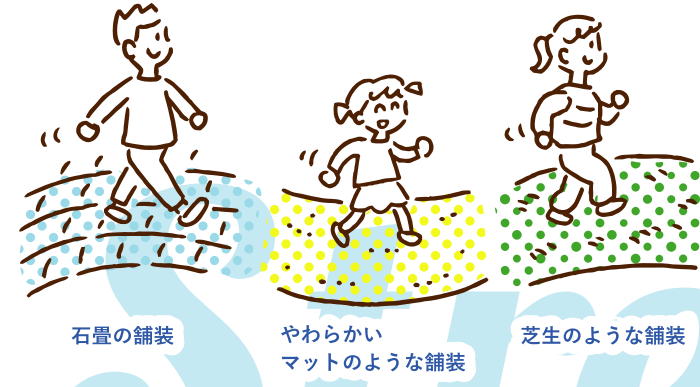
## idea 07 image

通り全体に、いつでも座れるベンチと、夏でも涼しい木陰やミストがあるといいな



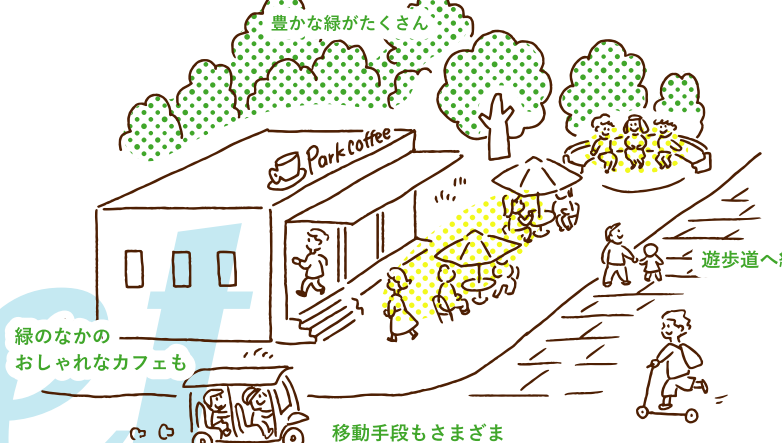
## idea 08 image

歩道は転んでもケガしないようにやわらかい舗装で、ゾーンごとに色や素材が変わるといいな



## idea 09 image

芹ヶ谷公園のエントランスになる緑豊かなガーデングートができるといいな



## idea 10 image

坂になる公園へのアクセス路は、ゆっくり歩く人とアクティブに移動する人が分けられるといいな



\*このイラストはワークショップでのアイデアのイメージです。